

2019年度 第2回山梨県学術局企画研修部研修会

テーマ：『認知症とともに生きる』

日時：8月29日（木）19：00～



講師：丹野 智文（たんの・ともふみ）

1974年、宮城県生まれ

おれんじドア実行委員会代表

日本認知症本人ワーキンググループメンバー

東北学院大学（仙台市）を卒業後、宮城県内の自動車販売会社に就職。トップセールスマンとして活躍していた2013年、39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。同年、「認知症の人と家族の会宮城県支部」の「若年認知症のつどい『翼』」に参加。

2014年には、全国の認知症の仲間とともに、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」（現・一般社団法人「日本認知症本人ワーキンググループ」）を設立。2015年から、仙台市内で認知症の人が不安を持つ当事者の相談を受ける「おれんじドア」を、毎月開催している。

現在も、休日を利用して全国各地で自らの経験を語る講演活動も精力的に行っている。著書に、「丹野智文 笑顔で生きる ー認知症とともにー」（文芸春秋）。